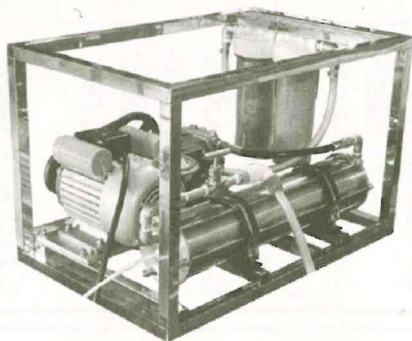


沖縄発の海水淡水化装置 建設現場でも活用拡大

ワイズグロローバルビジョン

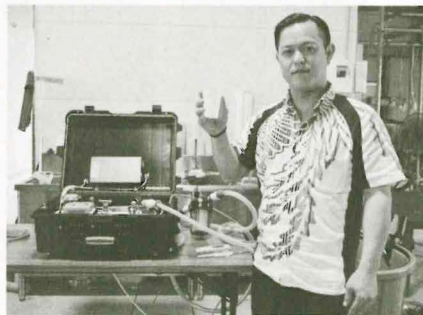
海水淡水化装置や浄水器など
エコ・環境用品の企画開発・製
造販売する県内ベンチャー企業
ワイズグロローバルビジョン(株)
(柳瀬良奎社長)は、県内建設
業者向けに海水淡水化装置の販
売を強化する。



建設業での活躍が期待されるE
-100(同社提供)

同社の海水淡水化装置MYZ
シリーズは、海水をろ過して水
道法の基準値をクリアする真水
を製造する。電気駆動、ディー
ゼルエンジン駆動、ガソリン駆
動の3タイプがあり、様々な用
途や環境に対応可能。電気駆動
タイプは、世界最小クラスで1
時間当たり40ℓ造水可能な「E
-40」といったコンパクトなタ
イプもある。

建設・土木工事現場での使用
例としては、浚渫船など作業員
の生活用水、機械建機の洗浄
水、散水や養生水などで活用
されており、建設業では1時間
当たり100ℓの造水が可能なの
「E-100」が多く導入され
ているという。国内では、大手
海洋土木会社やマグロ漁船など
で幅広く採用され、海外ではパ
プアニューギニア、フィリピン
にも出荷実績があり、国内外で



E-40を紹介する大嶺部長

利用が拡大している。
大嶺敦史営業部長は「沿岸域
の工事現場では、機材の塩害対
策が重要。海水淡水化装置を活
用すれば、現場で付着した海水
を真水で素早く洗い流すことが
でき、機材の長持ちにつながる
」とメリットを強調。「沖縄
発の製品として県内建設業の役
に立ちたい」と話した。
問い合わせは、フリーダイヤ
ル0120(968)8003。